

令和3年12月13日（月）高大連携の取組

～近隣国探究Ⅰ・Ⅱ（中国語）授業～

12月13日（月）高大連携の取組として、新潟経営大学 経営情報学部 経営情報学科の梅田 周様を講師にお招きし、近隣国探究Ⅰ、Ⅱ（中国語）の授業において「中国語があなたの人生を変える！」という内容で講義をしていただきました。

講師の梅田様は新潟経営大学や長岡大学で中国語を教えており、国際理解教育にも力を入れている本校としては、一つの取組として中国語教育をとおした高大連携を図っていきたいと考えています。この取組が軌道にのれば、韓国語やロシア語でも同じように連携を進められると考えています。

昨年度から新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて留学生との交流等が厳しく制限されています。こうした状況の中で、第2外国語を学ぶ生徒に対し語学を学ぶ意義や楽しさを伝え、それらが生徒たちの更なるモチベーションアップに繋がればよいと期待しています。

講義の中で梅田様から生徒に「何のために中国語を学んでいるのか」という問い掛けがありました。実社会において中国語を話せる人材の需要はますます高まっています。また、全国的にみても高校2年生から中国語等の第二外国語が学べる環境にあるということはいへん貴重であり、この環境をうまくこれからの人生に生かしてほしいというお話をいただきました。

また、目標を設定するという観点から、中国語検定（日本中国語検定協会）やHSK（Hanyu Shuiping Kaoshi 漢語水平考試）等の検定についても説明していただきました。資格取得のための勉強会もご提案いただきましたので、これから勉強会や交流等で中国語の輪が高大で広がっていくように取組を進めていきます。



講師の新潟経営大学 経営情報学部 経営情報学科
梅田 周 様

「中国語があなたの人生を変える！」というテーマで生徒にも分かりやすく講義をしていただきました。



HSK（漢語水平考試）について、説明していただきました。英語でいえば、TOEICのようなテストだと説明していただきました。



資格取得の他にも、中国語によるスピーチコンテストや作文コンテストも紹介していただきました。